

【NEWS RELEASE】

2024年9月27日

SMBC日興証券株式会社

2024年度秋季部店長会議 吉岡社長 発言要旨

当社は大手総合証券会社の一角であり、かつメガバンクグループのグループシナジーを追求できるという大きな強みを持っています。一方で、発行体と投資家、証券と銀行、国内と海外など様々なコンフリクトが発生し、難易度の高い、ガバナンスが要求されるビジネスモデルでもあります。

この2年間、より一層の内部管理態勢の整備・強化に取り組んできたことは、我々の競争力の源泉を活かすうえでも極めて重要であったと、私は考えています。守りの強さをさらに強化することで、我々の強みをいかんなく発揮できる、次なる成長を目指せるタイミングが到来しています。守りが全ての要です。ステークホルダーからの「揺るぎない信頼の獲得」を、確固たるものにしていきましょう。

昨年度から開始した3か年中計において、当社は『リ・スタート』、『リ・ブランディング』をテーマに掲げています。また、当社がSMBCグループ入りして15年経ちましたが、次の5年・10年で、当社はSMBCグループが目指す更なる成長にどこまで貢献できるのか。

SMBCグループの中核証券会社として当社が2030年度に向けて目指すのは、営業、グローバル・インベストメント・バンキング、グローバル・マーケットの各フロント部門における中長期戦略および経営基盤の強化策に、「グループ・グローバル連携」と「SMBC日興の課題解決力」を掛け合わせて実現させる「サステナブルな成長」、そしてその先にある「グループ Vision の実現」です。

これを実現するための経営基盤として、特に重要なのは「人財の多様性」です。金融機関にとって一番の財産はヒトです。当社には出自や経験・バックグラウンドが異なる優秀な人財が集まっています。そのような社員間の異なる・多様な価値観を強みに変えるには、コミュニケーションの活性化が必要です。相互理解と相互リスペクトを高め、言うべきことを言い合える職場環境にすること、そして、お互いが刺激し合い、「先見性」と「専門性」に繋がる「証券エッジ」の意識を高めあうことです。先月には、「DE&I 推進委員会」を立ち上げ、私自身も委員長として、全社的な取り組みの推進にコミットしています。

変化の先へ。いま動きましょう。ギアを上げて共に取り組んでいきましょう。

そして、全役社員で明るい未来を共有して、お客さまと共に社会の豊かさに貢献していきましょう。

以上

いっしょに、明日のこと。
Share the Future

SMBC日興証券